



## 4/9 胸躍る新生活に目を輝かせて ～市内小・中学校入学式～

▶中央小の新入生。上級生からの歓迎の歌と一緒に歌う児童もいました



午前小学校で、午後中学校で入学式が行われました。中央小では98人が入学し、森川校長は「皆さんはとても輝いている。先生、お兄さんやお姉さんにいろいろ教えてもらってください」と祝辞を述べました。海陽中では171人が入学。新入生代表島村花さんは「部活や生徒会、勉強に励み、主体性を伸ばしたい。父母や先生には厳しくも温かい目でアドバイスをしてほしい」と抱負を語りました。今春、市内では中学校へ407人、小学校へ463人が入学しました。

## 1 緊張の面持ちで入学式に参加した海陽中新入生



1・3 緊張の面持ちで入学式に参加した海陽中新入生 2・4 新生活に心弾ませ笑顔の中央小新入生

## 3/2～3 1年間の成果を披露しました ～開設45周年記念中央公民館まつり～

▶素晴らしい演奏に客席からは大きな拍手が送られました



開設45周年を記念して、文化センターで中央公民館まつりを開催しました。平成30年度に中央公民館で学習していた各講座・グループの皆さんによる舞台では、練習を積み重ねた踊り、歌や楽器演奏が披露されました。展示コーナーには、生け花、絵画などが置かれ、手作りのパン・ケーキの販売、ハンドトリートメントや籐工芸の体験コーナーもありました。特別参加の海陽中茶道部による茶道体験も開催され、2日間で約2,000人が来場し、会場は盛り上がりを見せました。

## 3/21 テーラーが誘う干潟の大パノラマ ～荒尾干潟テーラー体験会～

▶市内外から約90人の参加者が新しい干潟の楽しみ方を体感しました



荒尾漁協、荒尾干潟保全・賢明利用協議会の協力の下、荒尾干潟で全国初となる「荒尾干潟テーラー体験会」を行いました。テーラーは、耕運機に荷台を付けた乗り物で、ノリ養殖などで使用します。参加者は沖合約2キロを約10分、漁協組合員の運転するテーラーで走行。沖合では、協議会の会員から有明海の魅力を聞いたり、干潟にいる生物を探したりする参加者の姿も見られました。参加した親子は「初めてのテーラーは風が気持ちよかったです」と笑顔で話しました。

# 地域の活動 掲示板

高齢者向け栄養教室 3/7  
荒尾地区協議会

グラウンドゴルフ大会 3/9  
平井地区協議会

ニチレクボール大会 3/10  
有明地区協議会

荒尾駅前にぎわい夕方市 3/16  
万田地区協議会

グラウンドゴルフ大会 3/17  
桜山地区協議会

歩け歩け大会 3/17  
万田地区協議会

認知症徘徊模擬訓練 3/17  
井手川地区協議会

歩け歩け大会 3/17  
中央地区協議会

## 3/24～25 色とりどりの花に囲まれて ～宮崎兄弟の生家 春のいけばな展～

▶生け花体験をする子どもたち。上手に生けることができました



今回で9回目となる宮崎兄弟の生家での春のいけばな展。荒尾華道会による38点の生け花作品が宮崎兄弟の生家を彩りました。2日間で3歳～70代の約170人が来場し、2日目には生け花体験も行われました。外国からの参加者も見受けられ、「生け花は自然と人をつなぐ芸術で、外国ではなかなか体験できない日本の美しい文化だと思う。華道の先生たちに丁寧に指導いただき、とても貴重な経験になった」と満足げな表情で話していました。

## 4/5 将来を担う子どもたちへの寄付 ～子ども未来基金 寄付金贈呈式～

▶今年度は、中学生の英語検定受験料に基金を活用します



子どもたちが地域の中で健やかに育ち、次世代を担う人材育成のための事業を推進する「荒尾子ども未来基金」に対し、株式会社中尾建設様から110万円の寄付がありました。中尾さん夫婦は、「寄付金には従業員からの寄付も含まれています。建設業をはじめ人材確保が難しくなる中、将来を担う多くの子どもたちに活用していただきたい」と寄付に至った思いを話しました。浅田市長は寄付金を受け取り、感謝の意を伝えました。